国際グループ グローバルピース会議

平和推進事業 ~#My Dearプロジェクト~

Action! sheet

<運動の背景・目的>

① 実施背景

国際社会においては様々な社会問題が絶えず、恒久的 世界平和の実現には悲観的な現状にあり、これまで以上 に一人ひとりの意識を向上させる必要がある。

② 実施目的

恒久的世界平和実現に向けて考える機会を創出し、伝播することを目的とする。

く実施スケジュール>

| 2月~ | #MyDearプロジェクト配信開始 |
|------|-------------------------|
| 6月~ | ASPACにて各NOMに配信依頼 |
| 7月~ | JCIアカデミーにて各NOMに配信依頼 |
| 8月~ | グローバルユース国連大使育成事業にて配信依頼 |
| 9月~ | PEACE DAYイベントにて来場者に配信依頼 |
| 11月~ | 世界会議にて各NOMに配信依頼 |

<運動推進のステップ>

理想とする未来

恒久的世界平和に向けて具体的な行動を取り、国際社会で活躍する人財が世界中に増え、恒久的世界平和に近づいている未来。

01

発信 フェーズ

独自Instagramアカウントにて告知を 開始。 実行 フェーズ

02

海外各NOMの打ち合わせ時に #MyDearプロジェクトの紹介を行い、各自のアカウントから平和へのメッセージを配信してもらう。

伝播 フェーズ

03

- 各国メンバーから 身近な方へ伝播し、 メッセージ数が急 増する。
- 各諸大会において 集中的な告知を行い、本プロジェクト を広げる。

定着 フェーズ

04

- JCメンバーから世界中の一般市民 へ広がり、平和に関するメッセージが全世界で発信される。
- メッセージの発信 だけでなく、平和に 向けて具体的な行 動をとる市民が増 える。

必要に応じて軌道

修

正

動

実

行

<パートナー、アドバイザー>

- •グローバルユース国連大使OB
- •PEACEDAY財団

今年度より、グローバルユース国連大使OB会を立ち上げた。単年度制で終わらない平和啓発運動の支援と、今年以降のグローバルユース国連大使育成事業にもサポートいただきたいという目的がある。

くサマーコンファレンスまでの成果>

① 運動としての成果

ASPACグローバルピースサミットにおいて、各国会頭より #MyDearプロジェクトの投稿協力をいただき、世界中に平 和へのメッセージが発信された。

② 地域の変化

折り鶴を追って投稿することが、国際交流時の話題の きっかけとなる。

Gian Pocket

誰でも地域に合った運動の構築ができる! 運動の推進議案をチェック!





ACTION!

どうしたらいいか分からない!を解決する相談・サポートの申し込みはこちらから! 日本JC の会議委員会が、2026年に向けての運動構築方法をサポート!



連絡先: グローバルピース会議 山本 卓司 TEL: 080-8315-6229 MAIL: takashi.y.0221@gmail.com